

呉通信



月刊 No.431

2025年8月20日号

KURE BUSINESS NETWORK NEWS

発行：(一社)広島県中小企業家同友会 呉支部

呉市中通4-4-7 笹兵衛ビル 101

TEL0823-23-9711 FAX0823-23-9141

<https://www.hiroshima.doyu.jp>

編集責任者：広報委員長 白井 健人



2025年6月27日 臨時支部例会 より

賃金引上げと人材確保 企業の未来を考える ～「最低賃金1500円時代」を生き抜くために～

令和7年度 呉支部方針《スローガン》

Human First！新時代へ挑戦～人を生かす経営の総合実践で、企業づくり・未来づくり

呉支部会員数 428名 (2025年7月24日現在)

取材先募集中！ ご希望の方は広報委員会事務局まで。

« TOPICS »

地区会の報告 2~4

部会の報告 5

委員会行事報告 5~7

会員名簿アプリ 8

《呉南地区会》

人生理念の大切さ

同友会では、経営理念についてよく考えますが、この度は人生理念についての例会ということで、いつもとは違う視点での新鮮な例会となり、これから的人生や仕事に活かしていきたいと思います。

■開催日	7月25日（金）
■会場	呉森沢ホテル
■出席者	33名

呉南地区会7月例会は、「人生理念の大切さ」というテーマで、日本プロスピーカー協会広島支部副支部長の大場史郎さんをお招きし、講師例会を開催しました。報告の中で印象的だったのは、人は5つの基本的欲求（生存・愛・所属・力・自由・楽しみ）を持っており、その5つが満たされていくことで、人は幸せになれるというお話をでした。また、自分が大切にしている価値観、哲学、信条などの人生理念をしつかり持つことで、「何を目的に生きているのか」が明確になり、行動や言動も変わってくることを学びました。

考え方や選択をどうコントロールするかによって、自分の生き方が大きく変わることを学び、自分の理念を持つことは、迷ったときの支えになるとも感じました。報告の中で、隣の人と話すワークもあり、話すことでの気づきが深まつたのも印象的でした。



講師 日本プロスピーカー協会 大場 史郎 氏

(記)株西日本電工社
糸谷 亮作)

未来を見据えて経営する

■開催日	7月22日（火）
■会場	同友会呉事務所
■出席者	35名

今回の呉中央地区会7月例会は、みずば農園の水場大輔さんに「これから農業とは？～やりたくないかった4代目の百姓奮闘記～」というテーマで経営体験報告をしていただきました。

水場さんとしても同友会では初めての報告。また今年度、呉中央地区会としても初めての経営体験報告例会でしたが、公開行事にしたこともあり、参加者35名と他地区会や青年部からも多数ご参加いただきました。

報告内容は、決して順風満帆ではなかった事業承継や父親との関係など赤裸々に語っていただき、その後、現在の農業の現状、同友会との関わり、これからビジョン、現在の課題など熱い想いの伝わる報告でした。



報告者 みずば農園 水場 大輔 氏

(記)株フジミクレ 壬生 由人

ニケーションと3つの内容に分けて、それぞれのグループでテーマを変えて討論していました。最後にはサプライズで、水場さんからの奥様からの手紙を披露し、もらい泣きがありながらも報告者のためになる素晴らしい例会でした。

今回の例会で感じたことは、日頃触ることのない農業の現状を知り、水場さんが描くこれからの農業への想いを聞くことで、職種に限らず、未来を見据えて経営することが重要であることを再認識しました。これから水場さんのご活躍を心よりご祈念いたします。

《広東地区会》

「野球しようぜ」

経営者こそ真の二刀流

■開催日	7月12日（土）
■会場	旧小坪小学校
■出席者	25名

最後に、今回私の息子も参加させていただいたのですが、帰りの車の中で「お父さん、野球に四振つてあるん？」と聞かれ、「そんなものは無い。でもそれが社会なんだよ」と優しく教えてあげました。

懇親会では、今回のMVPとして勝利チームの攻守に大貢献した和泉博貴さん（㈱Mフレンド）が表彰されました。

（記 株テイケン 小尻 大介）



暑いながらも気持ちの良い汗をかきました

7月例会では懇親例会として、昨年に引き続きソフトボール大会を行いました。会員の奥様や、子供さんなどご参加いただき、見学者も含め25名で行いました。炎天下の中、おじさんとおねえさん達が一つのボールを追いかけ、走り、全力で楽しみました。野球経験者の方のグラブ捌きや、打球音、スピードや伸びの凄さを間近で見ることができて、嬉しかったです。また未経験者の方も（私もですが）童心に返り、一生懸命楽しむことが出来ました。

前回、4打数3三振という伝説を作った方も、今回はヒットを打つことができ、とても楽しまれておりました（ご本人の希望もあり、特別に四ルールを設けました）。

唯一、打球が顔に当たった方、ピッチャー返しで胸に当たった方がいらっしゃったので、改めて細心の注意を払うこと、保険の加入など、改善点も見つかりました。

■開催日	7月25日（金）
■会場	広市民センター

■出席者 34名（吳未来塾より13名）

本例会は吳未来塾さんとのコラボ例会として、学生の方とのグループディスカッションを行いました。「吳未来塾」のコンセプトは「若者がチャレンジできる場を提供し、人と人の繋がりを大切にする団体」とされており、吳市の地域創生目標に各種イベント等を学生たちが中心となり行つておられます。吳市の活性化と若者の未来を考える吳未来塾さんと、吳市の経済と未来を考える中小企業家同友会吳支部で、これから一緒にできることがあるのではないか、と考え本例会を企画しました。

ディスカッションは『仕事』をキーワードに幾つかのテーマをあらかじめ用意して、ざつくばらんに意見を出し合える雰囲気作りを意識しました。事前の打ち合わせでは、学生側から「なぜその企業（業種）に入社もしくは起業したか」等いくつか設問があがり、同友会側は「吳の企業にどんなアクションを起こしてほしいか」や「中小企業のイメージ」などをテーマとして盛り込みました。1時間という短い時間でしたが、緊張していた学生や今回が未来塾に初参加の学生もいた中でも、同じ吳市に住む者同士の身近な話題も交え、各テーブル大いに盛り上がりました。

私の考えですが、会社として、若者がチャレンジできる、人と人の繋がりを大切にすると、という姿勢はとても重要な事と感じています。若者が仕事しやすい環境を作ることも経営者として必要だと感じ、わが社の基礎としていきたいと思います。吳を盛り上げようとしている若者たちに負けぬよう、我々中小企業家こそが吳市を盛り上げていこうではないですか。今回をきっかけとして今後も吳未来塾さんと色々な場面でご一緒できればと思います。

最後に、吳未来塾の皆様、他地区・オブザーバーの皆様、ご参加頂きましたがとうございました。



「仕事」とは何かを深めました

（記 ㈲むつ総合電設

小早川学

学生と経営者の コラボ例会

《広西地区会》

前回、4打数3三振という伝説を作った方も、今回はヒットを打つことができ、とても楽しまれておりました（ご本人の希望もあり、特別に四ルールを設けました）。

唯一、打球が顔に当たった方、ピッチャー返しで胸に当たった方がいらっしゃったので、改めて細心の注意を払うこと、保険の加入など、改善点も見つかりました。

『広北地区会』

笑顔あふれる 最高の例会

例会」となりました！
この楽しい時間をきっかけに、今後も同友会活動がさらに素晴らしいものになっていくことを心から願っています！

■開催日	7月21日（月）
■会場	10POINT & 徳川
■出席者	21名

今回の例会は、なんと各小組に分かれてのボウリング大会！いつもとはひと味違う、体を動かして楽しめる例会となりました。

この企画は、A組の小組長の熱い想いから実現。「各小組の絆をより強くし、小組がしつかり機能してほしい」そんな想いが形となり、みんなで笑顔になれる例会を目指しました。



いい汗かきました！

（記）（有）イシハラランバー
石原 トミー

地区会長から、「小組長の想いを汲み、皆さん笑顔あふれる例会にしましよう！」と力強いメッセージがあり、スタートから会場は明るいムードに。ボウリングは大盛り上がり！白熱した勝負の中、見事優勝したのは・・・なんと会長率いるC組！！チームワークと実力が光りました。

そしてボウリングの後は、各小組でテーブルを囲んで懇親会が開催されました。美味しい食事とともに会長の言葉通り「笑顔あふれる最高の

『芸南＆昭和地区会合同』

「地区会の強み」

ださっていること」だと改めて実感いたしました。
このような恵まれた環境で学び、成長できることに感謝し、若手会員一同、この素晴らしい伝統を受け継ぎ、守り育てていけるよう、より一層精進して参りたいと思いました。

■開催日	7月17日（木）
■会場	五月荘
■出席者	12名

今年も恒例の納涼例会を、昭和地区会との合同で、芸南地区会員である五月荘にて開催いたしました。当日は、昭和地区会員の皆様との交流や、互いの近況報告に花を咲かせながら、美味しい料理とお酒を囲み、和やかに親睦を深めることができました。

本年は芸南地区会設立30周年の記念の年にあたり、芸南地区への理解を一層深めるための企画として、近況報告に加えて様々な質問にお答えいただきました。



地区会を越えてじっくり交流しました

（記）（有）カーショップサカモト
重森 恵介

今回の例会を通じて、芸南地区会の強みは、「地区会長経験者の皆様が数多く在籍され、今なお地区例会や委員会活動に積極的にご参加く

随時参加者募集中 仲間と一緒にぜひ

員さんの希望で、今回は1時間前倒しで18時より補講を設けました。

■開催日	7月11日（金）
■会場	同友会呉事務所
■出席者	13名

今回「経営理念発表会」では、今期「経営指針」の作成に取り組んでいる会員さんから、自社の「経営理念」を披露してもらいました。

まだ「経営理念」がない会員さんにも、経営理念検討シートを使って自習とグループワーク後に、途中段階でも進捗状況の確認として発表してもらいました。グループワークでの参加者同士のアドバイスやフローし合う様子から、今期頑張つて経営指針を完成させようという熱意を感じました。

「経営指針がなぜ必要か？」に早く気づき成文化に取り組む会員さんが増えることを切に望みます。

その為に、定例日に参加できない会員さんともスケジュール調整して補講を設けたりしますので、講座の途中からでもぜひ参加してみてください。

一人で悩むより、仲間と一緒に一步ずつ進めて行きましょう。

（例）第1回に参加できなかつた会



三つの目的（ロングバージョン）を唱和してスタート

■開催日	7月16日（水）
■会場	呉森沢ホテル
■出席者	52名

指針・採用・社員 教育の三位一体

《青年部会》

（記）

土井 康弘

広西／経営労働委員長

感謝の意を込めて

そんな中、宮城同友会の「経営指針を創る会」への参加を通して、社員と向き合うことを避けていた自分に気づいたといいます。「ようやく経営者としてのスタートラインに立った」と思った矢先、病を患い、1年以上現場を離れた時に。林氏の代わりに会社を支えてくれたのは、これまで向き合うことを避けていた社員たちの会社を想う気持ちを感じたそうです。

「社員一人ひとりが“やりがい”と“生きがい”を持ち、未来に希望を感じられる職場をつくりたい」そんな想いから、社員の人生やプライベートにも関心を持ち、深く関わるようになつた林氏の実践する「経営指針」や「行動指針」は、社員との対話のツールとして機能し、信頼関

当日は他支部・他県からの参加も多く、青年部会にとつても大変学びの深い機会となりました。

就任当初は、先代のやり方を踏襲しながら、目の前の課題にがむしゃらに対応する毎日。業績は一時的に上向くものの、退職者が増え、社内には不信や対立が生まれたそうで。林氏自身も「数字は良くなっているのに、社風は全く変わっていなかつた」と振り返っていました。

そんな中、宮城同友会の「経営指針を創る会」への参加を通して、社員と向き合うことを避けていた自分に気づいたといいます。「ようやく経営者としてのスタートラインに立った」と思った矢先、病を患い、1年以上現場を離れた時に。林氏の代わりに会社を支えてくれたのは、これまで向き合うことを避けていた社員たちの会社を想う気持ちを感じたそうです。

係の土台となつています。この考え方には大きな感銘を受けました。社員が“どん底”的な状況でも会社に残りたいと思える組織をつくる努力やそれに向き合う姿勢に、心を打たれました。

また、「経営指針・採用・社員教育」の“三位一体の経営”的重要性や、「中小企業憲章」を自社にどう落とし込むか」といった視点は、今後の自社経営にとつても大きなヒントとなりました。この例会で得た学びを、生かし、まずは従業員さんに向き合うツールとして、自社の経営指針づくりを行うことで、より良い組織をつくっていきたいと感じました。



報告中の有斐ダール 林 翔太 氏

（記）みづば農園 水場 大輔

《臨時支部例会～経営労働》

最低賃金1500円時代を生き抜くために

■開催日 6月27日（金）
■会場 同友会呉事務所
■出席者 19名

経営労働委員会主催による臨時支部例会「賃金引上げと人材確保企業の未来を考える～最低賃金1500円時代を生き抜くために」と題して開催されました。

平野自動車㈱ 中下慎一氏（副支部長）より、売上＆利益計画のシミュレーションの説明があり、賃金引き上げの影響や求人活動の具体的な方法、給与計算や社会保険料の調整、採用戦略について詳細に説明がありました。

特に、賃金引き上げによる人材確保のためのシミュレーションや、求人票の工夫、ハローワークや大学、求人サイトの活用方法についても触れました。

さらに、昇給タイミングや固定費の調整、賞与の見直し、労働時間短縮や休日増加によるコスト削減策も参加者と一緒に議論されました。賃金引上げは企業の未来を左右する重要な課題です。どうやって、どれくらいにするか。人材の確保・

定着のための課題は何か。参加者は、会社の実際の数字をシミュレーションしながら、来たる「時給150円時代」を体感し、そのための方策を早めに手を打っていく必要性を今後の経営方針と一緒に考えていく貴重な時間となりました。

■会場 炭焼鳥長
■出席者 29名

炭焼鳥長にて、組織委員会と文化厚生委員会の共同企画で納涼例会を開催いたしました。中里支部長はじめ、副支部長、組織委員、地区会長、青年部と多くの会員のみなさまにご参加いただきました。

夏はやっぱりビールと焼き鳥！

美味しい料理をいただきながら、気あいあいとした雰囲気の中で、本事の話からプライベートな話など地区会を超えた交流がより深められたと思います。



近未来をシミュレーション



楽しい時間でした

連日のように猛暑日が続いております。この納涼例会で夏の疲れを吹き飛ばし気分をリフレッシュでいたい。また皆さまありがとうございました。

（記）（同）クラウディフィールド
雲田 光直

広報委員会からのお願い

吳支部・青年部インスタグラムアカウント

呉通信
アンケート募集中



KURESEINENBU



@KURE_DOYUKAI

地域内連携推進＆環境経営委員会合同

「未来を創る、地域を巡る会員企業訪問」

《企業訪問①》

働きやすさと 高い生産性の両立

- 開催日 6月13日（金）
- 訪問先 吳精器工業㈱
- 出席者 7名

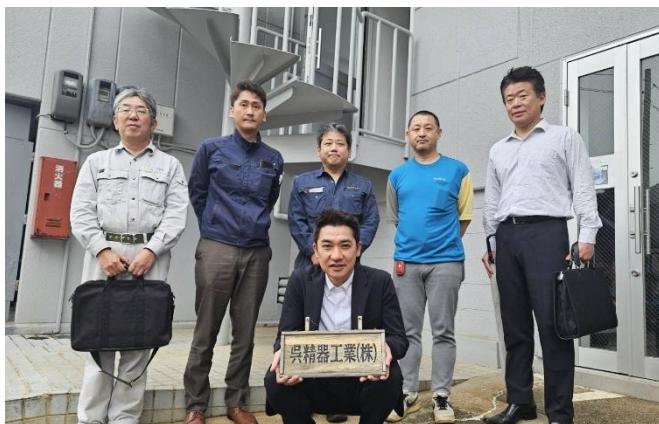
今年度初の地域内連携推進委員会＆環境経営委員会合同による取り組みで、吳精器工業㈱さんを訪問させていただきました。

防衛関連の高度な整備業務を中心、長年にわたる実績と信頼を培つてこられた同社の取り組みを、代表の中里様から丁寧にご説明いただき、非常に学び多い時間となりました。

特に印象的だったのは、70年以上にわたり培われた技術力を軸に、自衛隊や海上保安庁といった国的重要機関と直接取引を行う信頼性の高さ、そして技術者一人ひとりが自律しながら多能工として活躍する組織体制でした。また、労働環境の整備にも注力されており、年間127日の休日、有

給取得率の高さなど、働きやすさと高い生産性を両立させている姿勢には感銘を受けました。

少人数ながら高い付加価値を提供する吳精器工業㈱さんの姿勢は、今後のものづくり企業の在り方を考える上で多くのヒントをいただける訪問でした。貴重な機会に心より感謝申し上げます。



中里社長を囲んで記念写真

（記）大栄運輸㈱ 山根 翔也
地域内連携推進委員長

《企業訪問②》

「脱・鉄工所」で実現 する共に育つ職場

- 開催日 7月14日（月）
- 訪問先 株吳匠
- 出席者 4名

第2回目となる訪問は、江田島市の㈱吳匠さんを訪問しました。

精密部品の切削加工を手がける同社は1991年創業、防衛・医療・半導体など多様な分野に対応し、地域に根ざしたものづくり企業として存在感を放っています。

従業員数23名、女性8名、外国人3名が在籍し、平均年齢32歳という若い職場が特徴でした。

印象的だったのは、「脱・鉄工所」というテーマで職場改革に取り組まれている姿勢です。

女性が働きやすい環境づくりを起点に、マニュアル整備やCAD勉強会、メンター制度、改善提案制度を導入し、職場全体の働きやすさと生産性向上につなげています。

「女性が働きやすい職場は、誰にとっても働きやすい職場になる」という言葉が胸に残りました。制度だけでなく、それを即実行するスピーディ感と風通しの良さが、社員の信頼と定着率の高さに結びついている

と感じました。
「利益を出して社員に還元するのが良い会社」という経営者の言葉には、実践に裏付けられた力強さがあります。人に投資し続ける吳匠さんの姿勢に、地元企業の可能性と未来への希望を感じる訪問となりました。



丁寧に設備をご説明頂きました

（記）大栄運輸㈱ 山根 翔也
地域内連携推進委員長

広島県中小企業家同友会 会員名簿が アプリになって使いやすくなりました。

今まで冊子で発行されていた同友会会員名簿がアプリになって使いやすくなりました。

下記よりアプリをダウンロードしてお使いください。



または

iOS(iPhone等)は「App Store」
Androidスマホ等は「Playストア」
で[同友会] [検索]すると
上位に会員名簿アプリが出てきます。

ログイン



e.doyu ●
初回は、e.doyuのユーザーIDとパスワードでログイン(次回より不要※2)
当アプリで例会出欠の回答等ができるので便利



各種機能



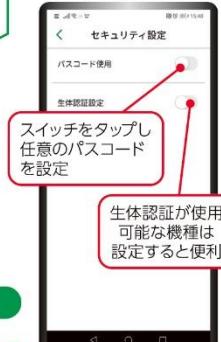
会員IDをお忘れの方は下記までお問い合わせください
広島県中小企業家同友会 呉支部
吳市中通4-4-7 笹兵衛ビル 101 ☎0823-23-9711

各種設定



セキュリティ設定

設定すると次回からパスコードのみでアプリが使用可能なので便利※2



会員情報編集

写真的追加や事業内容等各項目を自分で編集可能



★アプリ使用方法等、ご質問は
同友会事務局までお問い合わせください。

※1 スマホ紛失時の情報漏洩防止対策のためセキュリティ設定を推奨しています。 ※2 ログアウトをせず、アプリを終了した場合